1　令和７年度　普天間第二小学校　学校経営全体構想図（グランドデザイン）

沖縄県の教育目標

○自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに豊かな表現力とねばり強さをもつ幼児児童生徒の育成

教 育 目 標

○進んで学習し よく考える子(知)
○明るく心豊かな子(徳)
○じょうぶで気力のある子(体)

宜野湾市の教育目標

基本理念:学び合い、未来を切り拓く人材の育成
教育の目標:創造性・国際性に富む人材の育成
～よりそい、そろえる・つなぐ教育の推進～

目指す学校像

○児童・保護者・地域とともに創る学校
○保護者・地域とつながり信頼される学校
○自ら学び続ける意欲にあふれ、ともに学び合う学校

目指す児童像

○自他を大切にし、共に伸びようとする子
○自ら考え、決断し、行動する子
○目標にむかって粘り強く努力する子

目指す教師像

○児童一人一人を大切にし、個々の学びを最大限に引き出す教師
○同僚性が高く、互いに学び合う教師
○児童・保護者・地域から信頼される教師

温かいつながりのなかで、一人ひとりが輝く学校づくり

本年度の重点取組事項

心づくり

豊かな人間関係づくり力の育成

(1)支持的風土の醸成による学級・学年経営の充実
(2)児童会を中心とした自治的活動の充実
・自己受容・自己肯定感を高める取り組み
(3)自他の人格を尊重する平和・人権教育の充実
(4)キャリア教育の充実
(5)豊かな読書活動の充実
(6)教育相談・生徒指導の充実
(7)特別支援教育の充実
(8)幼小中連携教育の充実

学びづくり

自立した学習者の育成

目的や状況に応じて、自分に合った学び方を工夫したり、学習意欲を自ら引き出したりして学習できる児童の育成

児童の姿に基づく授業改善
(1)「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
・指導の個別化(支援が必要な児童への重点的な指導)
・学習の個性化(一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会の提供)
(2)「学習基盤としてのICT」の活用
(3)「指導と評価の一体化」の実現
(4)「自学自習力」を育む取り組みの充実

「支持的風土の醸成」を活かした授業づくり
(1)自己存在感の感受　(2)共感的な人間関係の育成
(3)自己決定の場の提供　(4)安全・安心な風土の醸成

体づくり

見通しを持ち、粘り強く取り組む力の育成

(1)体力の向上を図る指導の充実
(2)健康教育の充実
・基本的生活習慣の育成
・徒歩登校の奨励
(3) 安全・防災教育の充実
・自己対策能力(危険予知、回避)の育成
・避難訓練の実施
(4)粘り強く取り組む気力・体力の育成
(5)食育の推進
・副読本「ちゃーがんじゅう」
「くぁっちーさびら」の活用
(6)家庭・地域連携の推進
・地域、子ども会との連携
・学校運営協議会の充実

令和７年度　校内研修
テーマ：自分の考えを持ち、自分の言葉で表現することができる児童の育成
～「自立した学習者」を育てる授業づくり～ （3/3年次）

学校運営協議会との連携
外部評価(運営委員による評価・改善)

学校・家庭・地域との連携
内部評価(職員・保護者・児童)

教職員評価システム

信頼される学校

委員会による支援・改善